

コントロールとサウンドバリエーション

VA モード

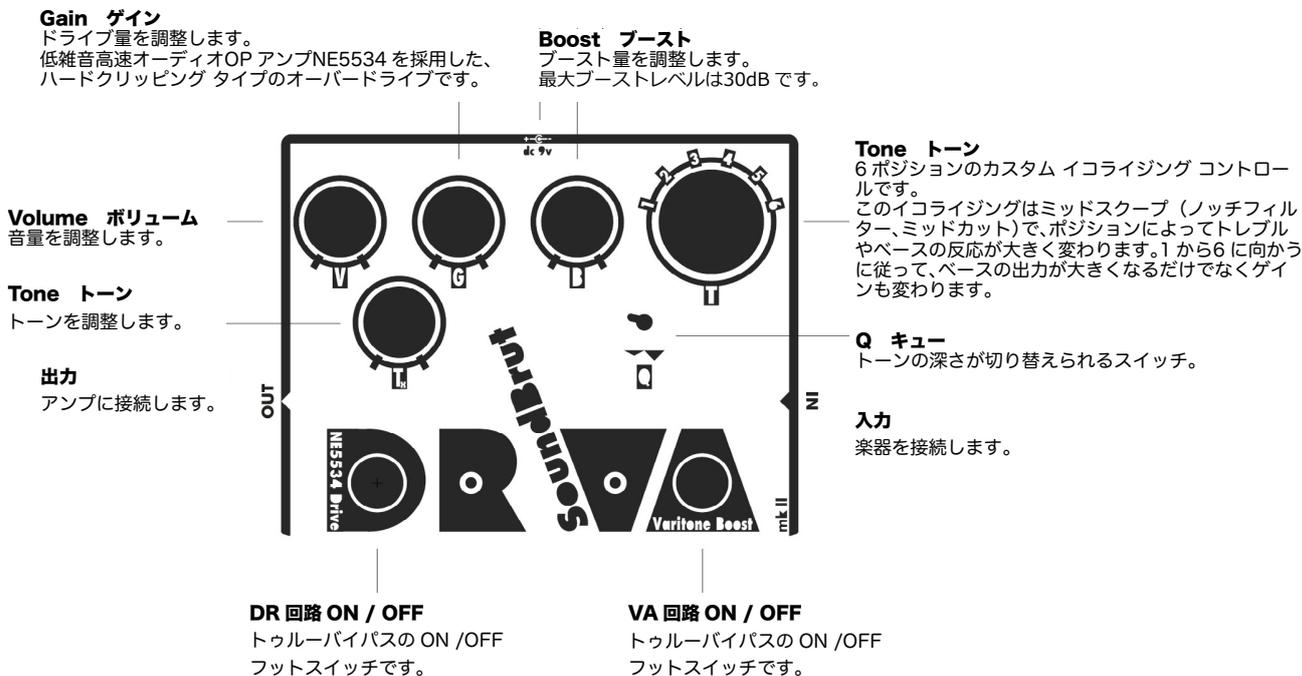
- ・ Q (9 時方向)+ T (1) : ほぼフラット
- ・ Q (3 時方向)+ T (6) : ピックベース
- ・ Q (9 時方向)+ T (4 ~ 6)+ B (ユニティー) : ボディーを加える
- ・ Q (3 時方向)+ T (1 ~ 3)+ B (ユニティー) : 低域のロールオフ

DR モード

- ・ V (1 ~ 2 時方向)+ G (10 ~ 11 時方向)+ T (4 ~ 5 時方向) : プッシュ
- ・ V (1 ~ 2 時方向)+ G (12 時方向)+ T (4 ~ 5 時方向) : わずかな歪み
- ・ V (12 時方向)+ G (3 時方向)+ T (12 時方向) : ダークドライブ
- ・ V (1 ~ 2 時方向)+ G (max)+ T (9 時方向) : スムーズサステーン

電源

9VDC / センターマイナスのアダプター (別売) をご使用ください。



製品概要

DRVA MK.II はオーバードライブとブースターを搭載した2 in 1 ペダルです。ギターリグのフロントエンドのペダルに必須な特徴を一つにボックスまとめました。DR サイドはハードクリッピングタイプのオーバードライブで、ボリューム-V、ゲイン-G、トレブルカット-T の3 コントロールを備えています。VA サイドは、トーンコントロールの2 ゲイン切り替え付き、6x トーンコントロールを備えたMOSFET のブースターです。それぞれのセクションは、個々にまたは直列接続で同時に使用できます。

信号はInput → VA → DR → Output の順に流れます。信号はVR → DR 流れるため、両セクションのセッティングで、幅広い倍音やブーストレベルがコントロールできます。チューブアンプのフロントエンドに、又デジタルアンプに自然なアナログのダイナミクスを加えるフロントエンドに使用していただけます。

DR

DR サイドはハードクリッピングタイプのオーバードライブで、ボリューム-V、ゲイン-G、トレブルカット-T の3 コントロールを備えています。低雑音高速オーディオOP アンプNE5534 を採用し、音像の立体感を保ちながらプレイスタイルに素早く & 素直に追従します。イメージとしてはDS-1 風のカリット感があり、バリトーン設定はクラシックなツボを外しません。コード感の余韻を残しつつ、歪みを入れたリズム弾きに最高です。

VA

VA はMOSFET ブースターです。本機は信号チェーンのどこへ入れても使えるように設計されています。ミッドスクープEQ の6 ポジション バリトーン回路は、深さが切り替えられるスイッチとともに、12 通りのトーンセレクションが簡単に選べます。VA は完全なクリーンブーストではありませんが、バランスの取れたブーストサウンドを提供してくれます。

ブーストレベルをユニティーに設定してもトーンキャラクターの変化が得られます。また、フルブーストの場合は、サウンドに強烈な迫力を追加してくれます。最大ブーストレベルは30dB です。そのサウンドは非常にメリハリがあり、立体感のある音像に仕上がります。ドライブペダル、チューブアンプ、デジタルアンプモデラーのフロントエンドにお勧めします。特に、デジタルアンプモデラーにアナログフィールを追加するのに最適です。

オールアクセスインターナショナル株式会社

● お問い合わせ : support_rs@allaccess.co.jp

● WEB : www.allaccess.co.jp